民報
あばしり
NO.1314
4月25日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
TEL四三－四四五八
F四三－四四五七

否決されたのに　おかしい！

教育委員会 市民に説明後、６月議会に補正の考え

学校給食の集約化の予算１億 1750 万円を減額する修正案が通った３月議会から１ヶ月となりました。しかし、教育委員会は、民間委託は当面行わない方針を、これから学校や関係団体に説明を行った後、集約化するための工事費の補正予算を６月議会に提案する考えを示しました。

議会軽視の極み！

今回の予算等審査特別委員会では民間委託ありきではなく、一旦立ち止まって学校給食をどうやって維持していくのかを、子ども達をはじめ市民と議会もしっかり議論することが大切だとして議員団は、 学校給食の集約化の予算１億 1750 万円を減額する修正案に賛成しました。教育委員会は議会の議論、市民の意見を踏まえて再検討すべきなのに、それをせずに６月議会で補正予算を提案しようとしています。このことは、３月の議会で修正案が可決した議会の結論を無視したことになり許されません。

内容は？　民間委託を前提にした案と同じ

３月議会で示されたのは白鳥台、東小の調理場を無くして、南小学校から運搬する。呼人小中学校の調理場を無くして潮見小学校から運搬するというものでした。補正の内容は３月議会と同じです。今回の親子給食は今までの親子給食より遠くへ運ぶことになり、調理は 40 分早めに完成させなければならず、今よりも調理員への負担は重くなります。この点も、議会で大きな議論になった問題ですが、全く変更されていません。

市の方針は変わらず

集約化し、小規模校に給食を運搬することで安定供給するといいますが、しかし、民間委託する基本方針は変わっていないことから、集約後は民間委託することが見えてきます。学校給食調理は民間委託になじむものではありません。直営の自校給食を続けていくための議論こそが必要だと思います。

現在の状況

共同調理場

網走小 → 一中
中央小 → 二中
南　小 → 三中
東　小 → 四中
西が丘小 → 五中

自校単独方式

潮見小
白鳥台小
呼人小中
西　小

変更の内容

共同調理場

網走小 → 一中
中央小 → 二中
南小→東小→白鳥台小（1号車）
南小→三中→四中（2 号車）
西が丘小 → 五中
潮見小→呼人小中（3 号車）

集約化する調理場

自校単独方式

西　小

今の体制を維持するには

給食調理員が退職してしまう理由には、子育てするには収入が少なくて別の仕事を探すしかない。仕事がきつい。家庭の事情。人間関係などがあります。

改善方法の検討を

・夏休み期間中でも調理場の清掃など、収入を増やす方法を検討する。
・小規模校に野菜切機の導入を図るなど、業務負担を減らす。
・新人には一定の研修期間を設けて仕事に慣れる時間を保障するため、人員を増やす。
・働きやすい職場環境をつくるための職員研修を導入する。
など、改善できることがあると思います。

「かけある記」

語り合うことが政治を変える力

4月19日　前衆議院議員　畠山　和也

いつも穏やかだった熊谷裕・北見市議の訃報を聞き、本当に残念でなりません。市民の相談にのり、党機関の活動もおこない、夜遅くまで議会質問の準備をしていた姿を思い出します。告別式での別れは辛かったものの、社会変革に生涯をかけた熊谷さんの遺志を継がねばとの思いを強めました。熊谷さん、ゆっくりお休みください。

トンボ帰りで衆院道２区補欠選挙の応援にと、札幌北区・東区へ足を運んでいます。道２区とともに長野県、広島県で野党統一候補が勝利できれば、政権交代への扉が開かれます。全道からの応援を心からお願いします。

地域の党員さんと後援会員を訪問すると「菅首相のやる気が見えない」「五輪どころじゃないでしょ」など、厳しい声が次々。経営が苦しい業者、緊張と疲労が続く医療従事者、食べることさえ大変な学生から苦難の声が引き続き届いています。「野党統一候補の勝利に力を貸してください」と、最後の最後まで私も呼びかけていきたい。

訪問では「中国や旧ソ連のイメージをどう取り払うか」「宗教についての考え方は」など、この機会にと要望や質問が寄せられることもあります。玄関先で「党を語る集い」のようになり、話がはずんだ後に「もう少し赤旗を読みますね」と購読を継続される方もいて嬉しい限り。こまめな換気や少人数参加など感染防止に気をつけつつ、「集い」のような場をたくさん持ちたい。語り合ってこそ政治を変える力が大きくなります。

「ストップ！戦争法」網走の会

特別街頭宣伝のお知らせ

憲法記念

５月７日（金）

11時　さんぱちラーメン前歩道

11時25分　エコーセンター前歩道

松浦さとし奮戦メモ

緊急事態宣言の解除から1カ月も経たないうちに、全国で新型コロナウイルスの感染が急拡大しています。緊急事態宣言に準じる「まん延防止等重点措置」が5日から大阪、兵庫、宮城の3府県に加えて、12日から東京、京都、沖縄の3都府県にも適用されました。しかし、この時点で感染拡大が急速に拡大していることから、一部の専門家やコメンテイターが「まん延防止等重点措置を適用しても遅すぎて意味がない。緊急事態宣言を出す時期に来ている」と主張していましたが、事態はその通りになってきました。

今から緊急事態宣言を出したとしても効果が表れるのは2週間後なので、ゴールデンウイークに入ってしまいます。

日本共産党は、一貫して感染拡大防止のためにはＰＣＲ検査を徹底して行うことだと訴えてきましたが、菅政権はＰＣＲ検査について極めて不十分なままです。その結果が、今の事態であり菅政権による人災ともいうべきものです。

柏ちゃんが駆ける

市議になって丸2年が経ちました。日本共産党の2議席を実現し、松浦議員と共に「市民の声を市政に！」とアンケートに寄せられた高齢者住宅前の除雪や空きの多い公営住宅の問題など取り上げてきました。議会では民主市民ネットや保守系会派の議員と共に市民の声を聞こうとしない水谷市長の市政に対し、おかしいものはおかしいと議論してきて、民間委託を前提とした給食調理場の集約化工事費を削除させました。改めて給食について議論をしていきたいと思います。

国会ではデジタル化関連法案が参議院で審議されています。地方税や福祉など自治体17業務の情報システムを標準化する内容であり、自治体独自の住民税の減免、国民健康保険料や介護保険料・利用料の免除、被災者への減免などは、従来通り行えるようにすべきです。

しかし、政府は独自施策に必要なシステムのカスタマイズ（仕様変更）を無くすよう自治体に求めており、市民への影響がないか、確認しなければと思っています。

流氷

4月、スミレの季節がやってきます。網走神社の境内などに4月下旬には見かけます。スミレ科スミレ属の草本の植物です。しかし、世界的にみると木本で4メートルになるものもあります。網走のスミレは、市立郷土博物館友の会会員の林秀明・倫子さん夫妻の調査によると12種類あるとのことです。花を咲かせる順にアオイスミレ・エゾアオイスミレ・アイヌタチツボスミレ・ミヤマスミレ・アカネスミレ・オオタチツボスミレ・ケタチツボスミレ・スミレ・シロスミレ・ケオオバタチツボスミレ・ニョイスミレ・エゾノタチツボスミレ（順番に4月下旬から7月ごろまでに咲き進みます。）の顔ぶれです。▼スミレと言えば紫色を思い浮かべる方が多いでしょうが赤紫・白・黄色などがあります。黄色の花は、シレトコスミレで知床半島の固有種です。春先には普通に花をつけ、夏には閉鎖花（花冠が開かず、自家の雄しべと雌しべの間で受精する花）をつけるものもあります。タネを広げる手段として種枕を持ちアリに運んでもらう「アリ散布植物」でもあります。

博物館友の会会員　小　森